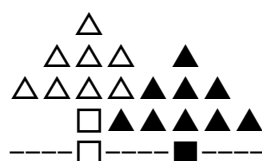


2019/12/23

林業試験場メールマガジン



『北の森の達人』

Vol. 59 第59号

読者の皆様へ

いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとうございます。今年最後のメールマガジンは刊行物発行のご案内です。来年も引き続き情報をお届けしますので、よろしく願いいたします。

■「光珠内季報」の193号を発行しました。
 当該ホームページ「刊行物」のページ
 (<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/kanko.htm>) よりご覧いただけますようお願いいたします。

■刊行物ダイジェスト・・・光珠内季報第193号（2019.12発行）

- 1 北海道産「たらの芽」の生産を目指して 1頁

たらの芽の人工栽培の振興を目的とした「たらの芽」生産用品種の育成と普及を目指した取り組みについて紹介します。

- 2 斜里平野の郷土資料に遺された春耕期の風害とカラマツ耕地防風林の効果に関する記述 7頁

斜里平野の郷土資料における、春耕期の耕地防風林の防風効果に関する証言を調査した。十勝平野と同様に斜里平野でも、開拓期からの農家や農業関係者の間には、開葉前や開葉直後のカラマツ耕地防風林が優れた防風効果を有しているとの認識があった。

- 3 森林体験活動時における知的障がい者のコミュニケーションの特徴
 ー参加者のコミュニケーションの類型化から考えるー 11頁

森林体験活動時の障がい者のコミュニケーションの分析から、その特徴を検討した。対象者は、①言語的コミュニケーションにより意見・意向を活発に表明している人たち、②非言語的コミュニケーションにより情報送受を行っている人たちに類型化され、後者においては、「コミュニケーションをより豊かなものにする」、「活動に関与する場面をさらに増やしていくこと」が求められる。

林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近な
みどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

■発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ

企画調整部普及グループ
電子メール forestry-mmg@hro.or.jp

■記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

